

# もりさんかくしかくだより

令和4年1月



社会福祉法人 東京児童協会  
新宿三つの木保育園もりさんかくしかく  
〒160-0015 東京都新宿区大京町29番地  
TEL 03-6457-4455 FAX 03-6457-4456  
morisankakushikaku@ookinaouchi.com

明けましておめでとうございます。

早いもので、令和も4年となりました。振り返ると、あっという間のようにたくさんのことがあったと、様々なことが思い出されます。成長著しい子どもたちと過ごしていると、同じ一日はないと実感します。

園としては、年度での目標をもって毎年取り組んでいます。一年の計は元旦にありという言葉もあるように、2022年もよい年になるように、職員一同しっかりと目標をもって子どもたちと過ごしてまいりたいと思います。



本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



## 大きくなった会

子どもたちの生活リズムの中で、リラックスした状況の中、自己の表現を十分に行ってほしいという思から例年は夕方の時間での開催を行っていたのですが、感染症対策からいつも通りとはいかない状況の中でも、保護者の方に表現を見てもらうことで子どもたちの自信に繋げることも大切にしたいという思いから、土曜日での開催を行いました。

子どもたちは日々の保育の中で、楽しむことや戸惑うこと、考えること、緊張すること様々な経験を重ね、当日を迎えています。

当日は子どもたちにとって、すべてがうまくはいかなかったこともあるかと思いますが、同じ時間、目的を同じとした仲間と過ごし、その場でできることに一生懸命取り組んでいたことが何よりの成功とっております。

この経験を糧にさらに自己表現の幅を広げ、仲間の大切さを感じることができればと思います。

初めての取り組みで行き届かないこともあったかと思いますが、保護者の皆様のご協力により怪我・病気等なく無事終えることができましたこと、感謝申し上げます。ありがとうございました。

## 登園・降園に関して



登園・降園の方法を変更しております。

引き続き感染症対策を行いながらとなりますので、様子によっては変更の可能性があります。より子どもたち寄り添い保育を行ってまいりたいと思いますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

## 保育内容

独自開発教材ワンルーフゼミ

Teaching materials

ワンルーフゼミとは、社会福祉法人東京児童協会で行っている教育を形にしたものです。幼児教育を総合的に網羅した内容であり、学ぶこと、知ることの楽しさを感じ、小学校教育に繋げることを大切にしています。

様々なことを知り、挑戦、発揮することができるよう、0歳児から経験が積んでいけるように遊びを検討しています。

テキストで終わりにならないよう、保育計画・環境に取り入れてわくわくする日々を過ごせるようにしていきたいと思ひます。





### 0歳児 あひる



冬の寒さが厳しくなってきましたが、気温に合わせて時間を調整しつつ戸外活動を楽しんでいます。「帽子を被ってお外で遊ぼう」と伝えると自分のマークシールが貼ってあるケースから帽子を取り、自分で被ろうと頑張っている姿が見られます。頭にさせられると嬉しそうに手を叩き、身支度を自分で出来たことに喜びを感じる様子も増えてきました。身近な物から興味を持ち、自分でやってみようと思う気持ちを少しずつ育てていけたらと思います。

絵本への興味が強くなり、絵本を持ってきて保育者に読んでほしいことを伝えたり、絵や保育者の言葉に反応して指差ししたり、自分でページを捲ったりする姿があります。保育者が絵本を読むと集中して座って見る姿も増えてきています。子ども達の想像力や感受性を育て、言葉に親しみが持てるように今後も様々な絵本を読んでいきたいと思っています。

＜今月の目標＞

- ◇ 休み明けの生活リズムを整えながら、快適に過ごせるようにする
- ❖ 保育者や他児と関わる中で発語や喃語が増え、自分の思いを表現することを楽しむ

### 1歳児 うさぎ



戸外へ行くことを伝えると自分のマークのハンガーを見つけて上着を「どうぞ」と保育者に渡したり、チャックを自分で閉めることに挑戦したりしています。排泄では、ズボンやオムツを自分で脱いで便器に座り、排尿すると「出たよ!」と嬉しそうに保育者に伝える姿もあります。身の回りのことを“自分で!”と進んで行う姿が様々な場面で見られているため、自分で着脱のしやすい肌着や洋服の準備のご協力をお願い致します。

戸外や室内で保育者や友だちと見立て遊びや再現遊びを楽しんでいます。机にコップやお皿を並べて「ごはんの時間だよ」、「先生は何食べる?」と言って、ピクニックごっこをしたり、バケツを鞆に見立てて「お買い物ごっこしよう」と友だちを誘ってどんぐりや落ち葉を拾う姿が見られます。今後も友だちと一緒に遊ぶことで楽しいという気持ちを共有する経験を増やしていきたいと思っています。

＜今月の目標＞

- ◇ 安定した一日の流れの中で落ち着いて過ごせるようにする
- ❖ 友だちとの関わりの中で、自分の気持ちを身振りや言葉で表現する

### 2歳児 ひよこ

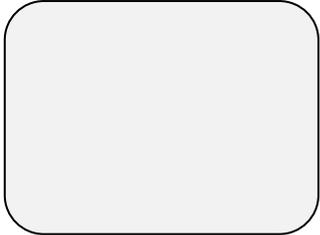
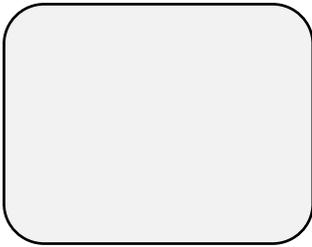


絵本や図鑑で食べ物の名前を友だちと言い、覚え合ったりしているひよこ組。季節の野菜である白菜を使って白菜ちぎりをを行っています。大きい白菜を見て「こんなに大きいんだ」と目を丸くして驚いている姿がありました。一人ずつボールの中に白菜をちぎると、細かくちぎる子もいれば大胆にちぎる子もいて個性が出ていました。芯の部分が固くて苦戦する場面もありましたが、コツを掴むと「たのしいね」と友だちとやり取りをする姿が見られ、次の日の献立のほうとうの中に白菜が入っており「これちぎったやつ?」と自分がちぎった白菜がご飯に入っていたことを喜んでいました。室内では、絵本を友だちやと一緒に読んだり一人で集中して読んだりしている姿がよく見られています。自分が絵本の中で発見したことを保育者や友だちに伝えたり絵本の中の登場人物の気持ちに寄り添ったりしながら読んでいくことから、読み聞かせの時間を多く設けており図書館の絵本を含め自分たちで絵本を選んで読んでいます。今後も絵本や紙芝居を通して様々なことを学び、生活面や遊び面で沢山成長して欲しいと考えています。

＜今月の目標＞

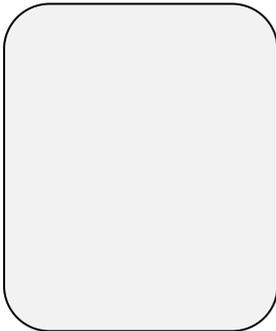
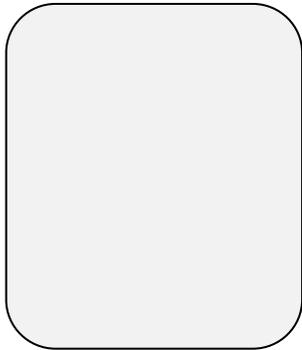
- ◇ 一人ひとりの子どもが、自分の気持ちや考えを安心して言葉で表し、心身ともに安定した生活を遅れるようにする
- ❖ 運動あそびを通して、活発に身体を動かす

3 歳児・4 歳児・5 歳児  
 幼児クラス



【大きくなった会】

大きくなった会では、とても緊張している様子も見られましたが、最後まで頑張る姿が印象的でした。歌や伝統遊戯などは、普段の遊びの中で行い楽しみながら少しずつ覚えていきました。つき組の劇は、つき組の好きな絵本の中からお話しを選び、登場人物やセリフなども保育者と一緒を考えながら進めていきました。最初は劇遊びや表現遊び、ダンス等『遊び』として、楽しんでいただいていた子どもたちでしたが、大きくなった会が近くなると、つき組やほし組を中心に「ここの踊りが覚えられてないんだ」「劇の最後のところがわからなくなって心配だから練習したい」など、保育者に積極的に伝えることが増え、気持ちの変化や成長を感じました。途中、緊張で思うように進まない場面もありましたが、友だち同士助け合い、保護者の方に見守られながら、最後まで頑張ったこと、温かい拍手をたくさん頂けたことは、子どもたちの自信に繋がるとても良い経験になったと思います。体や歌で表現することの楽しさを今後も味わっていけるようにしたいと思います。

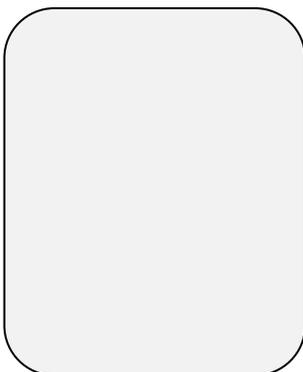
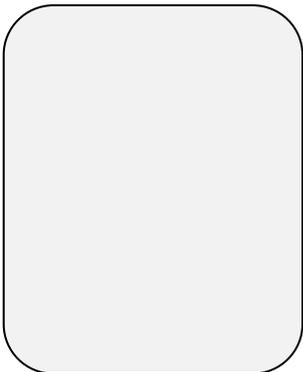


【図鑑コーナー】

幼児クラスに図鑑コーナーを作りました。以前からもりっこ広場に図鑑を持っていき、虫や植物を調べる姿や、生活の中で疑問に思ったことを「先生、どうやったら調べられる?」「どうなってるのを見たい」と保育者に尋ねる姿が多く見られていました。探求心旺盛な幼児クラスの子どもたちが満足いくまで調べたり考えたりするスペースとして活用しています。はな組とつき組に人気があるのは「恐竜図鑑」です。図鑑の絵を見ながら紙に模倣して描いたり、数人で知っている恐竜の名前や特徴を伝え合ったりする姿が見られます。ほし組には「せかいのりょうり」の図鑑が人気です。めくれる図鑑なので、お皿や食材をめくると様々な国の料理が現れるところに魅力を感じているようです。今後も少しずつ図鑑を増やしていき、子どもたちの探求心に応えていきたいと思ひます。

【自然と遊ぶ】

もりっこ広場には今、たくさんの落ち葉が落ちてきます。保育者が落ち葉を掃いて集めているのを見た子どもたちは「落ち葉の山をつくろう!」と大きな落ち葉の山を作り、更にそのふかふかの山にジャンプして乗る遊びを思いつき楽しむようになりました。「落ち葉って気持ちいいね」「すごい楽しいね、もう一回やりたい」「山が崩れたからもう一回直そうよ」など、お互いに声を掛け合いながら遊びを楽しんでいます。また、落ち葉を集めながら「こんなところに赤い実があるよ」「みて、かわいい形の葉っぱを見つけたよ」など新しい発見にも繋がっています。身近にある自然に存分に触れて遊べる機会を大切にしていきたいと思ひます。



<今月の目標>

- 3 歳
  - ◇安定した生活の中で、生活リズムを崩さずに過ごす
  - ❖ 友だちとの関わりを広げ、思いやりを持って生活をする
- 4 歳
  - ◇一日を通して安定感を持って遊びに集中できるように落ち着いて過ごす
  - ❖ 友だちとの関わりを広げ、共通の目的を持って集団で活動する
- 5 歳
  - ◇一日の見通しを持って生活をし、様々な物事に対して自主的に行動していく
  - ❖ 友だちとのトラブルになった際、相手に自分の気持ちを伝える経験を重ねる

## 感染性（ウイルス性）胃腸炎について

《昨年は鳴りを潜めていた感染性胃腸炎が今年は増えています。》

感染性胃腸炎は、ウイルス性（ノロ・ロタ・アデノウイルス等）と細菌性（カンピロバクター・サルモネラ菌等）があります。一般的には、「お腹の風邪」「胃腸炎」等イコール「感染性胃腸炎」と言う事です。ノロウイルスは、感染力が格段に強く、容易に集団感染をおこします。100個以下のウイルスでも発症する可能性があり、乾燥した吐物から舞ったウイルスを吸い込んで感染することもあります。また、ノロウイルスには多数の遺伝子の型が存在し、遺伝子変異を起こしやすいので、一生のうちに何度もかかる可能性があります。さらにやっかいなことに、10-50%は知らず知らずのうちに感染し（不顕性感染）、周りに広げてしまいます。

《子どもの胃腸炎は嘔吐から始まることが多いです。》

感染性胃腸炎はウイルスなど病原体が手などを介して口から入り込んで感染し、嘔吐や下痢を起こす病気です。典型的には突然の嘔吐にはじまり、続いて下痢症状、時に発熱を起こします。嘔吐は1~3日続き、遅れて下痢が3~7日ほど続くのが典型的な経過です。



### 《登園の目安》

- ① 吐き気・嘔吐の症状がない事。
- ② 普通便の確認ができ、下痢・腹痛の症状がない事。
- ③ いつも通りの食事が取れる事。



\* かかりつけ医の「症状が回復し、集団生活に支障がない状態」との判断を受けてからの登園となります。  
登園届の必要があります。書式が無い方は、保育者までお声掛けください。

### 《ご家庭で気をつけること》

- ① 手洗いを励行し、家族間での感染に注意しましょう。  
【手洗い後に水気を切ることで運ぶ病原体の数を90%減らせたとの報告があります。】
- ② 吐物や便の中にウイルスが含まれています。特に、吐物は飛び散るので、広範囲に拭き取りましょう。（ウイルスは室内でも数週間は生存します。）
- ③ 症状が落ち着いた後からも便からウイルスの排出は続きます。オムツ等の取り扱いには注意しましょう。  
食事や水分は少しずつこまめに与え、脱水に注意しましょう



## 冬季のスキンケア

小さな子どもは通常でも皮膚が成熟していない為、水分を保つ力が弱く、全身がかさかさしてきますので、今からの時期のスキンケアが重要になります。



同じ薬で見、薬の塗り方の違いで効果はずいぶん異なります。薬を塗った後、指で触ると少しべたべたするくらい、塗った皮膚にティッシュペーパーがくっつくくらいがちょうど良い塗り方です。薬剤を使用するタイミングは、入浴後にタオルで拭いた後、少し湿っている状態で使用するのが最も効果的です。



# 食育だより



## ～1月の行事食について～



行事食とは、四季折々の伝統行事の際にいただく料理であり、特別な行事の時の華やかな食事のことを言います。旬の食材を取り入れ、無病息災や子孫繁栄、子どもの健やかな成長など、家族の健康や幸せを願う意味が込められているものが多くあります。園では、日本古来の1月の行事食について、それぞれに込められた願いや意味を子どもたちに伝えていきます。

### 【お正月】

#### おせち料理

年の初めを祝うものです。黒豆や数の子、伊達巻、海老、田作りなど、縁起が良いもの、五穀豊穡や長寿を願うものなどが多くお重に詰められています。



### 【人日（じんじつ）の節句】

#### 七草粥

一年の豊作と新年の無病息災を願って1月7日に食べます。また、お正月のご馳走に疲れた胃腸をいたわり、青菜で不足しがちな栄養を補給する効用もあります。



### 【鏡開き】

#### 鏡餅

お正月の間、年神様の居場所になっているのが鏡餅です。松の内が過ぎたら下げて食べ、年神様をお送りします。鏡餅を食べることで、1年の家族の無病息災を願います。



## ～なんでも食べよう～



今月の目標は「なんでも食べよう」です。あらゆる食材をバランスよく食べることは、寒さにも負けない強くて元気な体を作ります。子どもたちに好き嫌いが生じることは、発達や成長、経験によるもので、それぞれが持つ味について確認している段階です。食材に触れ、一緒に料理を作ることに関わると、子どもの「食べてみよう」という気持ちを引き出すきっかけにもなります。ご家庭でも、ほうれん草や白菜を「洗う」「ちぎる」などのお手伝いをしてもらおう機会があるといいですね。

## ～旬を食べよう ほうれん草マフィン～

### 【材料】マフィンカップ2個分

薄力粉…30g ベーキングパウダー…1g 食塩不使用バター…5g(常温に戻す)

グラニュー糖…6g スキムミルク…7g 牛乳…12g 卵…12g

ほうれん草…6g バナナ…15g 牛乳…120cc

### 【作り方】

- ①オーブンを180℃に予熱しておく
- ②卵を割り、グラニュー糖、バターを入れよく混ぜる
- ③牛乳を入れ、薄力粉、ベーキングパウダーをふるって入れる
- ④混ぜり合ったら、ペーストにしたほうれん草、バナナを混ぜる
- ⑤マフィンカップに入れ180℃15分焼き、出来上がり

